

## スマホがやめられない



年 組 ( )

「今日も、放課後の遊び、すごく楽しかったね。」

「また3人で遊びたいね。」

「うん。今度は人形を持って行くね。」

スタンプがおされる。かわいいスタンプだ。

なかよし3人組で、スマホのやりとりをしていると、時間が経つのも忘れてしまう。

マキは、いつでもスマホを手ばなさない。ご飯を食べるときも、お風呂でも、ねるときでも、ずっとスマホを近くにおいている。

だって、いつ連絡が来るのか分からないし、すぐに返信しないと友達に悪いじゃない？

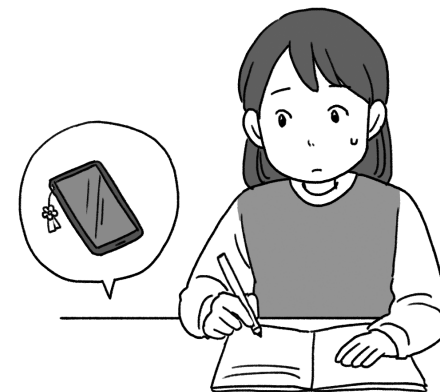
「いい加減にしなさいよ！ 勉強もやらずに、何をやっているの。習い事にも、ぜんぜん行かなくなっちゃったし——。」

お母さんはおこっていた。たしかに自分でも、さすがにこのままじゃダメだな、とは思っている。

スマホを机の引き出しの中に入れて、勉強を始めた。

でも、5分経ったところで、ユイナのことを思い出した。

ユイナは、返信をしなかったら、次の日に機嫌が悪くなってしまう。友達に、いやな思いをさせたくない。きらわれた



くもない。

「ユイナが連絡をくれてい  
るかもしれないな。無視

していることになってしまったら、イヤだなあ——。ちょっとだけ。ちょっとだけ、見てみようかな。」

マキは、どうするべきでしょうか。あなたの考えと理由を書きましょう。

<p>.....</p> <p>.....</p>
---------------------------

話し合っ考えたことを書きましょう。

<p>.....</p> <p>.....</p>
---------------------------